

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀市金立町薬師丸971番地  
団 体 名 動物愛護ボランティアハッピーボイス  
代表者職・氏名 代表 甲斐 めぐみ

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

2020年4月30日付け県協第239号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

## 2020年度寄附金活用実績報告書

事業名	保護動物のシェルター整備・運営事業
寄附受入額	9,804,000 円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
期間 2020年4月1日～2021年3月31日	
事業内容 シェルター整備に必要な資金の積み立て および 運営	
交付後全額積み立てを行っていましたが、2021年に入ってから重度の負傷動物の受け入れが続き、医療費(治療入院費)が予定外に必要なになり流用しております。	
シェルターの整備、移転は、現在土地を探している段階で、佐賀市、神崎市など何か所かあたりでしたがまとまらず、現在も当会代表が佐賀市役所と土地の取得についての相談をしているところです。	
事業実施の成果・効果 (見込み)	
※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。	
現在当団体が所有しているシェルターでは常時 100 頭を超える猫、数等の犬を保護飼養しているが、施設が手狭なためこれ以上のどうぶつの保護や預かりは困難となっています。	
2020年度はコロナ患者さんの飼養動物の預かり依頼などもありましたが、施設の構造上断ざるを得ない状況でした。	
移転に合わせ、規模拡大、整備を行うことで動物愛護法に則った、より快適な環境で保護飼養できるとともに、行政機関や県民等からの要請にも柔軟な対応が可能となります。	
また当団体の活動拠点整備されるに伴い、啓発や譲渡、TNR など活動の一層の強化を図ることが可能となります。	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		保護動物のシェルター整備・運営事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	9,804,000	
		収入 計	9,804,000
支 出	謝金	0	
	旅費	0	
	印刷製本費	0	
	消耗品費	0	
	使用料・賃借料	0	
	医療費(治療費)	2,403,896	
		次年度へ繰り越し	7,400,104
	支出 計	9,804,000	

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。  
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。